

広報



2007.10.10

Kouhou ONGA

No.900

広報おんが900号

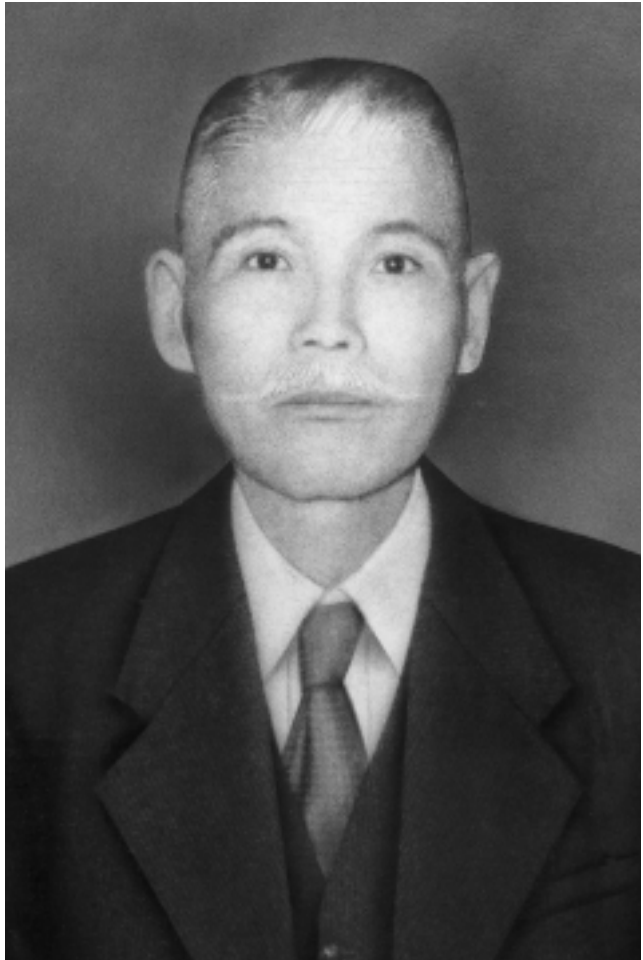


皆さんに支えられて「広報おんが」は今回で900号を迎えることができました。

特集では、かつて遠賀町の小学校に私財を投じて数多くの寄付をし、生徒たちの育成に貢献した二人の先人を紹介します。

今回の表紙は、「のびのびひろば」に参加していた親子に協力してもらい、幼児が生まれた日に一番近い広報誌を持っての記念撮影です。「広報おんが」もこの子たちに負けないように、これからも皆さんに喜ばれる広報誌を目指して頑張ります。

原田賞の創設者 原田隆



産婦人科医への道

原田さんは明治14（1881）年8月27日、遠賀郡広渡村現 遠賀町（広渡）に村議だった父喜一郎と母カツの3番目の子（次男）として生まれました。

広渡尋常小学校を卒業後、明治34（1901）年に修猷館中学校、明治37（1904）年に第七高等学校現 鹿児島大学、

明治41（1908）年11月には京都帝国大学医学部（現 京都大学）をそれぞれ卒業しました。このころ、勉強をしているときに眠くなると自分の太もみに針を刺して、眠気を凌いでいたそうです。

その後、明治42（1909）年1月に産婦人科教室で助手をした後、講師になりました。明治45（1912）年2月には日

本赤十字社滋賀支部病院副院長と婦人科部長を兼任しています。

医学博士第一号に

大正3（1914）年と大正9（1920）年の2度にわたり、それぞれ1年以上の欧米視察をしています。この欧米視察のときに、黄熱病などの研究で有名な細菌学者野口英世にも会ったそうです。

大正5（1916）年12月15日には専門だった産科婦人科学で、医学博士号を取得します。このときの提出論文は、ドイツ語で書かれた「胎盤ノ化学的集成ニ関スル知見補遺」。

医学博士号を取得することは、島門村では初めてのことでした。

「原田賞」誕生

原田さんは、医学博士第一号になったことを記念して、島門小学校に奨学金を寄付し、「原田賞」が誕生しました。この「原田賞」は、その年の成績が優秀だった卒業生と在校生に授与され、初期の

ころは賞品として「すずり箱」が贈られていたそうです。

「原田賞」は、初期のころは「特別（特等）賞」とも呼ばれていたそうです。

また、島門村が浅木村と合併し、遠賀村になった昭和4（1929）年。このとき原田さんは、追加の寄付と共に、浅木小学校でも「原田賞」を創設しました。

そして、第二次世界大戦の影響による混乱期にも、原田さんは遠賀の児童育成のために、追加の寄付をし、「原田賞」は昭和34（1959）年まで続きました。



「原田賞」の賞状

原田病院開設

大正10（1921）年に、大阪南区塩町通りに原田病院（産婦人科）を開設しました。この原田病院は、唐津出身の村野藤吾さん（日本芸術院会員）が建設した物で、

当時は大阪南区に診療所を開設することは、医者ステータスシンボルでもあったそうです。

また、原田病院の開設と同時に看護婦養成所、助産婦学校を併設し、数多くの医師、看護婦、助産婦を育成しました。このとき使用



原田病院

した教科書は、原田さんが自ら作成した物を使用していました。もちろん、指導も熱心に行っていたため、生徒の国家試験の合格率も高く、大阪周辺はもちろんですが、遠賀からも多くの生徒が学びに来ていました。卒業生の中には「遠賀の産婆」として、最近まで活躍していた人もいます。

この他にも、渥美尋常小学校（大阪市南区）の校医として勤め、太陽燈（医療器具）などを寄付するなど児童たちの発育にも貢献しました。

晩年の原田さん

昭和20（1945）年、第二次世界大戦の空襲のため原田病院は焼失してしまいました。そのため昭和22（1947）年からは滋賀県能登川病院長として勤務しています。

そして戦後の混乱、秩序が復興した昭和26（1951）年5月2日に、再び戦前の位置に原田婦人科医院を再興し診療に従事しまし

た。

しかし、心身の苦勞の積み重ねが影響したのでしょうか、その3年後の昭和29（1954）年9月11日、74歳で亡くなりました。

原田さんは、京都の「知恩院」の望月信成管長の主治医をしていたこともあり、戒名は「院殿」となっています。

大阪で診療していた原田さんでしたが、死後お骨は家族によって分骨され、広渡にある原田家の墓に眠っています。

故郷を愛した原田さんは、今でも故郷である遠賀町の事を見守ってくれています。



故郷の広渡にあるお墓

原田賞の思い出

中林 淑子さん（原田隆さんの兄の孫）
私は原田賞を小学2年生の時にもらいました。A5サイズ位の大きさの賞状で、戦時中ということもあり、紙質がかなり薄い賞状だったのを覚えています。

当時は、もらった事がうれしくて親戚や、家に来た人に見せていました。そのため残念ながら、原田賞の賞状は紛失してしまいました。そのときもらった賞品は、私の母が花嫁道具の一つとしてとっておいてくれたので今でも残っています。

また、母から手紙を書くように言われ、お礼の手紙を書いたのを覚えています。



原田賞の賞品（書類入れ）

吉永 瑩仁さん（広渡）

私が「原田賞」をもらったのは、小学6年生の時でした。賞をもらうと、自分がこれまで頑張ったことに対する報いとして、とてもうれしかったことを覚えています。

「原田賞」は、国語や算数などの勉強が優秀なだけでなく、書道やスケッチ、運動、そして学校生活全般の行動などが総合的に評価されてもらえるものでした。そのため、頑張れば「原田賞」がもらえるかもしれない、私自身の励みになっていた。今ではなくなってしまうのが残念です。

竹森賞の創設者 竹森 啓祐



産婦人科医へ

竹森さんは、明治20（1887）年6月15日に遠賀郡若松村（現遠賀町若松）に父惣太郎と母倫子の三男として生まれました。

幼いときから学業に励み、明治45（1912）年に日本医学校（現 日本医科大学）を卒業しました。大正3（1914）年からは、大阪の「緒方助産婦

学校」の嘱託講師になり、緒方正清院長から産婦人科臨床の指導を受けることとなります。

医学博士号取得

大正6（1917）年には、大阪市東区東雲町に病院を開設し、昭和26（1951）年まで「竹森助産婦学校」の校長として従事しました。

大正11（1922）年から大正

15（1926）年までは大阪安原研究所、大正15（1926）年から昭和4（1929）年までは東京大学血清学教室の教授三田定則先生から、血清化学研究の指導を受けています。

そして、昭和6（1931）年7月8日、専門だった産科婦人科で、医学博士号を取得します。このときの提出論文は、「子宮及腔粘膜ノ抗原透過性「慣」ニ就テ」。東京帝国大学（現 東京大学）で、学位を授与されています。

遠賀町の発展に助言

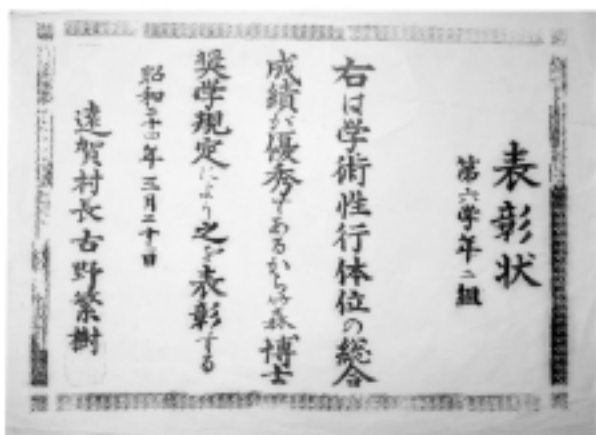
竹森さんは、医学博士としてだけではなく、遠賀町の農村の振興のため、稲作増産計画を企画します。また、「遠賀農友会」を結成し、稲作技術導入講習会の実施や、稲作の革新・改良の普及のために多額の資金や奨励金を投入しました。

また、昭和39（1964）年の町制施行祝賀会の席では、「排水施設ができていない。環境衛生の

充実を図ること」と、他の出席者がお祝いの言葉を述べる中、一人今後の町政に対しての意見を述べたそうです。

「竹森賞」誕生

竹森さんは、島門小学校と浅木小学校に、私財を投じてその年の成績が優秀だった卒業生と在校生に対して、奨学制度「竹森賞」を設けました。「竹森賞」の賞品には、竹でできた「すずり箱」が贈られていた時期があつたそうです。



竹森賞の受賞者に送られた賞状

この『竹森賞』は、島門小学校で昭和6（1931）年に誕生し、昭和34（1959）年まで、約30年間も続きました。

数々の寄付

竹森さんは、「竹森賞」の他にも勉学のための図書や楽器、機材施設なども寄付しました。

竹森さんが寄贈した図書は、「竹森文庫」と呼ばれていましたが、昭和28（1953）年の水害のため、残念ながら現在は残っていません。



島門小学校にある竹森記念園

せん。

図書寄贈のときに竹森さんは、「私は財閥でも実業家でも金持ちでもない、私の寄付金は旅行のたびに、1等車に乗らず3等車で済ませて貯めたものです」と話したそうです。

また、島門小学校には学校の正門や、桜やつつじなどが植えられた「竹森記念園」なども寄付されました。この「竹森記念園」は現在も残っており、虫取りなどを楽しむ、児童たちの憩いの場になっています。

歌人であり文豪

遠賀町の神社、学校、公民館などいたるところに、句碑や歌碑などが残されています。

また、竹森さんは浅木小学校の児童たちのために、自作の歌を贈っていたそうです。その中には、「米作節」や「産業遠賀村の歌」などがありました。

そして、昭和36（1961）年の浅木小学校での運動会の時には、

「浅木小学校運動会の歌」を作って児童たちを励ましたそうです。

晩年の竹森さん

竹森さんの喜寿のお祝いには、全国各地からお祝いの手紙などが送られてきました。これらを竹森さんは「花意竹情」という冊子にまとめて、お礼に配ったそうです。

遠賀町の児童たちの成長と、遠賀町の発展に様々な援助をしてくれた竹森さんでしたが、昭和56（1981）年7月10日に、惜しまれながら94歳で亡くなりました。



島門小学校にある歌碑

竹森賞の思い出

昭和27年竹森賞受賞者（遠賀川）

本人の希望により名前は伏せています。私が竹森賞を受賞したのは、小学校の1年生のときでした。当時私は足が悪くよく学校を休んでいたのですが、それでも成績を評価され先生から受賞の話を聞いたときは驚きました。賞状と副賞をもらったときは、今後の勉強への励みになりました。

あと、教室の本棚に、竹森さんから寄贈された本が置いてあったのを覚えています。背表紙には竹森さんからの寄贈である事がわかるように、印が貼ってありましたね。今思えば、あれが竹森文庫だったんでしょうね。

昭和28年竹森賞受賞者（新町）

本人の希望により名前は伏せています。私が竹森賞を受賞したのは小学2年生のときです。当時は、竹森賞と原田賞があつて、学校生活の中で1回ずつしか受賞させてもらえない賞だったのを覚えています。

受賞されるときも、みんなの前で受賞されるのではなく、3学期の通知表と一緒に、先生からそつと渡された事が記憶に残っています。みんなの前で受賞されなかったので、受賞した人以外はあまり内容を知らないかもれませんね。そのくらい、貴重な賞がもたらした事をつれしく思います。

秋のサークル会員募集

芸術やスポーツなど、秋は新しいことを始めるのに適した季節です。遠賀町で行われているサークルの会員募集記事を紹介しています。この機会に何か新しいことを始めてみませんか？

手編み教室

スーツから小物まで、希望にあわせて指導します。一度見学に来てください。初心者歓迎します。

- とき 毎週金曜日（月4回） 午前10時～正午
- ところ 遠賀町中央公民館
- 対象 遠賀町および隣接地に住んでいる人
- 費用 3,000円/月
- 申し込み・問い合わせ
猪原さん ☎（293）1783

おんがにじの会

絵本や児童書の勉強会、大型紙芝居やブラックシアターの制作などを行っています。是非、一度見学に来てください。

- とき 毎週水曜日 午前10時～午後1時
- ところ 遠賀町中央公民館
- 対象 どなたでも可
※お子さん連れ大歓迎です。
- 費用 300円/月
- 申し込み・問い合わせ
藤井さん ☎（293）5709

遠賀町読書の会

月に一冊の本を読んで感想を述べ合い、著者の人物像に迫ることで理解を深め共に語らうことを楽しんでいます。

- とき 第3金曜日
午前10時30分～午後0時30分
- ところ 遠賀町中央公民館
- 対象 どなたでも可
- 費用 500円/月
- 申し込み・問い合わせ
小川さん ☎（293）2769
※小説の舞台になった場所を訪れ、主人公気分になる文学散歩に出かけることもあります。

母と子の読書グループ「青い麦の会」

絵本の楽しさが、子どもたちの心に届いて欲しいとの願いを込めて、読み聞かせを中心に活動しています。

- とき 毎週金曜日 午前10時～午後1時
- ところ 遠賀町中央公民館
- 対象 どなたでも可
- 費用 1,000円/年
- 申し込み・問い合わせ
美野さん ☎（293）4815

コーラス・こもれび

♪皆さん、一緒に歌を歌いませんか。心身ともにリフレッシュできますよ。男性の入会も大歓迎です♪

- とき 毎週土曜日 午後2時～4時
- ところ 遠賀コミュニティセンター
- 対象 どなたでも可
- 費用 2,500円/月
- 申し込み・問い合わせ
藤本さん ☎（293）3888

遠賀町誌をよむ会

町誌を中心に関連資料を読むことで町内の歴史を学ぶ。5月には、鬼津地区の長老の案内で鬼津を歩き貴重な発見も！

- とき 第2・第4木曜日 午前10時～正午
- ところ 遠賀町中央公民館
- 対象 どなたでも可
- 費用 2,000円/年
- 申し込み・問い合わせ
渡辺さん ☎（293）6456
※座学ばかりでなく時には町内を歩きます。現在、西川の改修を勉強しています。

押し花教室「花もよう」

庭先に咲いた一輪の花を、押し花にして楽しみませんか。初めての人も大歓迎です。

- とき 第1火曜日 午前9時30分～午後0時30分
 - ところ 遠賀町中央公民館
 - 対象 どなたでも可
 - 費用 1,500円/月
- ※教材費が、別途必要です。
- 申し込み・問い合わせ
秦さん ☎(293)2863

フラワーアレンジメント

誕生日や卒業式など、大切な人に心をこめて花を贈る。その花を自分で作りませんか。花は気持ちを優しくしてくれます。

- とき 第1・第3土曜日 午後1時30分～
 - ところ 遠賀町中央公民館
 - 対象 どなたでも可
 - 費用 2,000円/月
- ※材料費が、別途必要です。
- 申し込み・問い合わせ
香取さん ☎(293)0122

小笠原流煎茶

てまへの手順をふんで、家でもおいしいお茶がたえられるようになります。

- とき 第1～第3火曜日 午前9時～
 - ところ 遠賀町中央公民館
 - 対象 どなたでも可
 - 費用 3,500円/月
- 申し込み・問い合わせ
香取さん ☎(293)0122
- ※11月3日(祝)に、遠賀コミュニティーセンターで茶会を行います。

遠賀笹鳴句会

好奇心旺盛な人は既に俳句の世界に入りかけています。あとは、扉を開ける少しの勇気が必要です。

- とき 第2・第4火曜日 午後1時～3時
 - ところ 松の本公民館
 - 対象 俳句初心者と経験者の人
- ※松の本地区の人は大歓迎です。
- 費用 2,000円/月
 - 申し込み・問い合わせ
松本さん ☎(293)1386

手話ほのぼの会(土曜の部)

聴覚障害者の人も遊びに来ています。手話に興味のある人、学生さん大歓迎!見学もOKです。

- とき 第1～第4土曜日 午後1時～3時
 - ところ 遠賀町中央公民館
 - 対象 どなたでも可
 - 費用 500円/月
- 申し込み・問い合わせ
岩崎さん ☎(293)6877

手話ほのぼの会(水曜の部)

手話を覚えて、聴覚障害者の人と交流してみませんか?興味のある人、是非体験してみてください。お待ちしております。

- とき 毎週水曜日 午後1時15分～3時15分
 - ところ 遠賀町中央公民館
 - 対象 どなたでも可
 - 費用 500円/月
- 申し込み・問い合わせ
岩崎さん ☎(293)6877

ふれあいクラブ

主に知的障害のある人とその家族を対象に、余暇を楽しく活用することや、サポートするボランティアの育成をします。

- とき 第2土曜日 午後1時～4時
- ※このほかに年5回程度、障害のある皆さんやボランティアの皆さんとのレクリエーションを企画しています。
- ところ ふれあいの里センター
 - 対象 どなたでも可
 - 費用 無料
- 申し込み・問い合わせ
山田さん ☎080(5272)9524

ボーイスカウト遠賀第2団

発団25周年を迎えました。子どもも大人も活動を通じていろいろな技能や技術を身につけて、楽しみましょう。

- とき 第2・第4日曜日 午前10時～正午
- ※行事によって、変更することがあります。
- ところ スカウトハウス(遠賀町役場駐車場裏)、野外
 - 対象 幼稚園年長組から大人まで
 - 費用 1,500円/月(別途入会金 1,000円)
- 申し込み・問い合わせ
奥村さん ☎(293)3937
- ※心も体もたくましく育つように、活動しています。

遠賀町インディアカ協会

ニュースポーツ「インディアカ」をして、健康づくりをしませんか。運動不足の人には最適、年齢を問いません。

- とき 毎週月曜日 午後7時30分～9時30分
 - ところ 遠賀体育センター
 - 対象 ミニバレーやバトミントンの動きができる人
 - 費用 6,000円/年
 - 問い合わせ
田中さん ☎093(244)1869
- ※申し込みは必要ありませんので、運動のできる服装で直接会場に来てください。(体験入会可)

遠賀レクリエーションの会

バードウォッチング、キャンプ、たこ作り、クラフトなど遊びの勉強、イベントなどで地域還元。気軽にどうぞ。

- とき 第2・4火曜日 午後7時30分～9時30分
- ※イベントの開催などの都合により、例会日を変更することがあります。
- ところ 遠賀コミュニティーセンター
- 対象 自分で活動できる人ならどなたでも可
- 費用 6,000円/年
- 申し込み・問い合わせ
田中さん ☎093(244)1869

広渡小卓球クラブ

一般ボールからラージ・ボールまで行います。

- とき 毎週水曜日 午後7時30分～9時30分
 - ところ 広渡小学校体育館
 - 対象 小学生以上の人
 - 費用 5,000円/年
- ※学生は無料です。
- 申し込み(直接会場へ)・問い合わせ
萩尾さん ☎(293)0116

遠賀太鼓会

楽譜を読めない初心者も、基礎からきちんと教えます。

- とき
▽初心者 毎週火曜日 午後7時30分～
▽レギュラー 毎週土曜日 午後8時～
- ※練習時間は、2時間程度です。
- ところ 遠賀コミュニティーセンター
- 対象 小学3年生以上の人
- 費用 入会金(パチ代)3,000円
- 申し込み(直接会場へ)・問い合わせ
萩尾さん ☎(293)0116

遠賀剣道教室

少年少女剣士大募集! 剣道で心と体を鍛えませんか。いつでも見学に来てください。体験もできます。

- とき 毎週月・金曜日 午後6時30分～8時
毎週土曜日 午後6時～7時30分
- ※新人の練習開始は、11月5日(月)からです。
- ところ 遠賀町第一武道場(遠賀町中央公民館横)
- 対象 小学1年生以上の人
- 費用 2,500円/月
- 申し込み・問い合わせ
福嶋さん ☎(293)9418

遠賀町グラウンド・ゴルフ協会(月例会)

健康のため、体を動かしましょう。

- とき・ところ
▽4月～10月 第2土曜日 午前8時30分～
浅木グラウンド(浅木公民館横)
- ▽11月～3月 第4土曜日 午前9時～
松の本運動公園(松の本公民館横)
- 対象 町内に住んでいる人
- 費用 無料
- 申し込み(直接会場へ)・問い合わせ
萩尾さん ☎(293)0116

養秀会「遠賀空手教室」

空手の実践で心身ともに強くなります。体にハンディキャップがある人も大歓迎です。

- とき 毎週水曜日 午後7時～9時
 - ところ 遠賀町第一武道場(遠賀町中央公民館横)
 - 対象 3歳以上の人
 - 費用 3,500円/月(別途入会金 5,000円)
 - 申し込み・問い合わせ
山元さん ☎090(2089)7989
- ※親子での体験や、年配の人も歓迎します。

遠賀合気道同好会

合気道は、試合がないので無理をしないで自分に合った稽古ができます。

- とき 毎週日曜日 午前10時～正午
- ところ 遠賀町第一武道場(遠賀町中央公民館横)
- 対象 小学1年生以上の人
- 費用 1,000円/月
- 申し込み・問い合わせ
樋渡さん ☎(293)7513

FC A-MOON (アムーン)

9月から新チーム活動開始！初心者でも大歓迎！
一度体験に来てみてください。

- とき 毎週火・木曜日 午後5時～7時
毎週土・日曜日 午前9時～正午

※公式戦や練習試合の場合があります。

- ところ 遠賀総合運動公園 みどりの広場
- 対象 遠賀近郊に住んでいる中学生の男女
- 費用 3,500円/月(別途スポーツ保険登録料必要)
- 申し込み・問い合わせ
川内さん ☎(293)7997

遠賀少年柔道クラブ

年に6回ほど、試合が行われメダルももらえます。
とても楽しいクラブで、心身共に強くなります。

- とき 毎週水・金曜日 午後6時30分～8時
- ところ
▽水曜日 遠賀町第一武道場(遠賀町中央公民館横)
▽金曜日 遠賀南中学校武道場
- 対象 幼稚園年中組から小学6年生まで
- 費用 1,800円/月(別途入会金 2,000円)
- 申し込み・問い合わせ
中西さん ☎090(6291)5253

ハッピー ステップ(中級)

少し踊れる人、最もきれいにカッコよく踊りたい人、
基本を大切に練習しています。

- とき 毎週土曜日 午前10時～11時30分
- ところ 新町公民館
- 対象 女性
- ※年齢は問いません。
- 費用 3,000円/月
- 申し込み・問い合わせ
岡崎さん ☎(293)0884

ハッピー ステップ(初級)

社交ダンスとストレッチ体操で楽しく脳トレしませ
んか。体はもちろん、心も頭も必ず若返りますよ！！

- とき 毎週木曜日 午後7時30分～9時
- ところ 新町公民館
- 対象 女性
- ※年齢は問いません。
- 費用 3,000円/月
- 申し込み・問い合わせ
上野さん ☎(293)0594

フレッシュアップクラブ

10年20年先の健康な老後を目指し、ストレッチや筋
力トレーニング、エアロビクスなどで汗を流しています。

- とき 第2水曜日 午前10時～11時30分
第4金曜日 午前10時～11時30分
- ところ 遠賀町第一武道場(遠賀町中央公民館横)
- 対象 どなたでも可
- 費用 500円/月
- 申し込み・問い合わせ
池田さん ☎(293)3267
- ※健康運動指導士の先生の指導を受けながら行っ
ています。

健康アイ体操

ヨガやストレッチ、エアロビクスの動きをベースに
体幹を意識し、美しく楽しく動ける体作りを一緒にい
ませんか？

- とき ①毎週月曜日 午前10時15分～正午
②毎週水曜日 午前10時～11時30分
- ところ ①遠賀町第一武道場(遠賀町中央公民館横)
②虫生津公民館
- 対象 町内または近郊に住んでいる女性
- 費用 2,000円/月(別途入会金 1,500円)
- 申し込み・問い合わせ
岩邊さん ☎(293)3613



気になるサークルはありましたか？
ちょっとでも興味が湧いたサークルがあれば、まずは
お問い合わせしてみてください。
きっと、新しい自分への扉が開きますよ。

OFBE(ママさんビクス)

お子さんができて運動から遠ざかっているお母さん。
自分のためにシェイプアップの時間を作ってみませんか。

- とき 毎週金曜日 午前10時～11時30分
- ※年末年始、祝日は除きます。
- ところ 遠賀コミュニティーセンター
- 対象 就学前までのお子さんをお持ちのお母さん
- 費用 2,000円/月
- 申し込み・問い合わせ
健康対策係
- ※お茶、タオル、上靴、動きやすい服、チューブが必
要です。

役場と遠賀町の施設へのお問い合わせ電話番号は「くらしの情報」に掲載しています。

まちの TOPICS わだい

命の大切さを

ほっと・HOT子育て公開講座

夏休みも終わりに近づいた8月26日、遠賀町中央公民館で遠賀町ひと・人応援団「どし」が主催する「ほっと・HOT子育て公開講座」が行われました。

この日は、国内初の赤ちゃんポスト「こうのとりのゆりかご」を設置した熊本市の蓮田太二さん（慈恵病院理事長）と田尻由貴子さん（慈恵病院看護部長）を講師に招き、「こうのとりのゆりかご産科医療を通して考えること」の演題で講演を行って



もらいました。

蓮田さんは「命が軽んじられるようになっていますが、命より大切なものは無いのです。小さな命を助けることができる社会になって欲しいです。また、世の中には、誰かに相談したくても相談できないといった例がたくさんあります。このような相談できない人たちが、事前相談できることこそが『こうのとりのゆりかご』本来の目的なんです」と語ってくれました。

私たちは、命の尊さをもう一度考え、この『こうのとりのゆりかご』が必要ない社会を作っていかなければなりません。



頼もしい消防力

遠賀郡消防総合訓練

9月2日、遠賀郡内の消防団と遠賀郡消防署による「遠賀郡消防総合訓練」が、遠賀町中央公民館周辺で行われました。

この訓練は、大規模火災に備え、遠賀郡内の消防団の連携を深めるために2年に1度各町持ち回りで行われ、今回は遠賀町が当番町を務めました。今回の訓練では、遠賀町中央公民館で火災が発生したことを想定しての避難誘導や救助活動を行いました。

訓練が始まると、建物から煙が上がり、中にいた利用者の



皆さんが職員に誘導されて出てきます。そして、取り残された人を屋上に発見すると、遠賀郡消防署がシュノーケル車で救出。最後は、応援要請で駆けつけた遠賀郡内4町の消防団による一斉放水と非常に緊張感がありました。

また、今回の訓練には区長会の皆さんや、今年の7月に発足した「遠賀町女性防火・防災クラブ」の皆さんも参加し、負傷者を担架に乗せて搬送していました。

火災は、日ごろから起こらないように用心するのはもちろんですが、もしも起こってしまった場合は、まず落ち着くことが大切です。遠賀町には、こんなに頼もしい消防力があって、私たちを守ってくれているのですからね。



※「遠賀郡消防総合訓練」は、遠賀町ホームページの映像ライブラリで見ることができます。

遠賀町に珍しい蝶が

カバマダラの大量発生

写真の蝶は「カバマダラ」と言い、通常は八重山諸島で見られる蝶です。

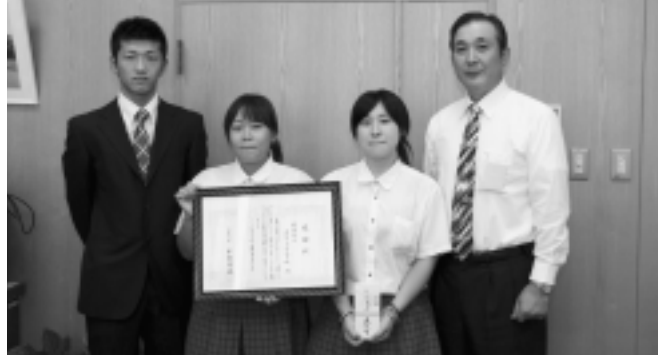
遠賀郡内でも、最近では、2004年に岡垣町で7頭見つけていました。しかし、今年の発見数は尾崎地区だけで、9月上旬からなんと約60頭。今回発見された蝶は、その数の多さと羽などに傷がないことなどから迷い蝶ではなく、遠賀町若しくはその近郊で育った蝶ではないかと考えられています。

遠賀町で大量に発見された、八重山諸島に生息するはずの蝶。やはり地球温暖化が、影響しているのでしょうか。



目を和ませるきれいな花たち

遠賀高等学校に感謝状



遠賀町役場の玄関前や遠賀川駅などで、皆さんを出迎えてくれているきれいな花たち。この花は、毎年夏と冬の2回、遠賀高等学校農業クラブの皆さんが大切に育てた花を寄贈してくれたものです。



平成5年から始まったこの花の寄贈に感謝の意を込めて、9月3日に遠賀町から感謝状を贈りました。当日は、農業クラブの山之内智美さん(3年生)と中尾麻梨奈さん(3年生)が代表として訪れ、木村町長から感謝状と記念品を受け取りました。

町の美化活動に貢献してくれている遠賀高等学校農業クラブの皆さん、本当にありがとうございます。

貴重な体験をした5日間

第23回中間・遠賀地区少年の船

「第23回中間・遠賀地区少年の船」が8月8日から12日までの5日間行われました。

遠賀町からの参加者は、小学4年生から中学2年生の5人。知覧での平和学習や、屋久島での屋久杉の見学やウミガメとのふれあいなど、普段できない貴重な体験をしてきました。

今回の研修を通して学習した「平和の尊さ」「自然の大切さ」「命のすばらしさ」、そして「仲間と協力することの難しさや楽しさ」の経験が、今後子どもたちにとって大切な財産になって欲しいですね。



下水道について学びました

下水道展

9月10日の「下水道の日」に合わせて行われ、今年で4回目を迎えた「下水道展」。今年も、9月9日に遠賀川下流浄化センターで行われました。

「下水道展」では、下水道処理場の見学やビデオ上映を行い、住民の皆さんに下水道について学んでもらっています。

また、会場には「キャラクター人形すくい」や「スーパーボールすくい」、「カキ氷」、「ポップコーン」などのイベントコーナーもあり、たくさんのお客さんでにぎわっていました。



島門ジュニア準優勝

全九州小学生バレーボール男女優勝大会in福岡



8月18、19日の2日間、福岡市民体育館(博多区東公園)など3会場で行われた「全九州小学生バレーボール男女優勝大会in福岡」の男子の部で、島門ジュニアが準優勝しました。

この大会には、九州各県の代表男女各24チームが参加し、熱戦を繰り広げました。島門ジュニアは、全力を出して戦いましたが、決勝戦で大木ジュニア(大木町)に惜しくもセットカウント1対2で敗れてしまいました。

8月22日、大村教育長のもとに結果報告に訪れた選手たちに感想を聞くと「決勝戦で負けてしまったのは残念だけど、次は絶対に優勝したいです」と早くも次の試合に向けて闘志を燃やしていました。

はろっ健康辞典

知っていますか？糖尿病の合併症

生活が便利になり、食べすぎや運動不足のために、糖尿病が増えてきていることは、テレビなどで知っていると思います。糖尿病は、血糖値が高いだけでは自覚症状はありません。そのため、血糖値が高めと言われても放置したり、健診を受けたことがない人もいます。

○合併症はなぜ起る

食後はかなりの糖分が血中に増えてきますが、それをすみやかに肝臓や筋肉など細胞の中に取り入れてしまうのがインスリンです。インスリンの働きが悪かったり、食後すぐに出ないために血糖値が高い状態が続くことが糖尿病です。糖尿病はひどくならないと自覚症状が出ないため、血糖が高めと言われたくらいでは、たいしたことがないと思われがちです。

しかし、血液中に糖が多いと血管壁が厚くなりやすく、動脈硬化を引き起こします。また、糖で濃くなった血液は流れも悪くなります。更に高い血糖値を放置すると、

細い血管が傷ついていきます。特に、腎臓、眼底の網膜、手足の末梢血管や神経が傷つきやすく、5〜10年以上放置すると、心筋梗塞や脳卒中、人工透析、失明、足の壊死などの合併症を起してきます。

糖尿病をコントロールするということは、血管を守り、心臓や脳、腎臓などの大切な臓器を守ることでもあるのです。

○生活習慣を振り返ってみましょう

食べ過ぎず、運動の習慣をつけて、体重を適正に保つことは、糖尿病に限らず、コレステロールを下げたり血圧を下げたりして動脈硬化を防ぐための基本です。糖の吸収を遅らせ、急激な上昇を避けるためには、穀物や野菜など食物繊維を多く食べることも効果的です。正しい知識を得てコントロールしていきましょう。

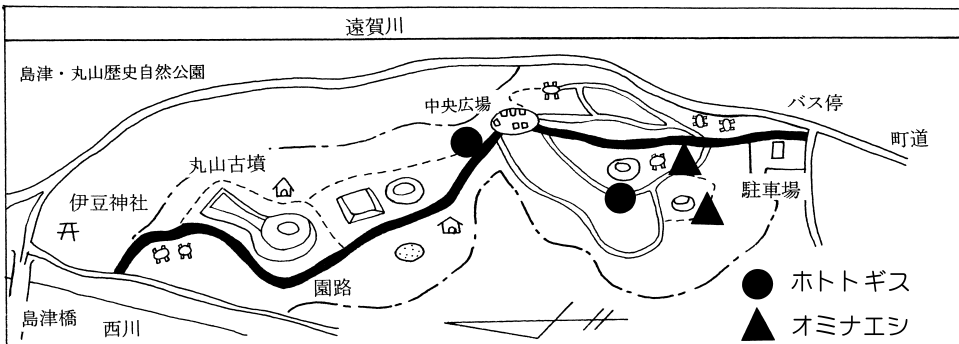
健診で要治療と言われたなど、データが悪い人や治療中の人は医師の指示を受けましょう。

●問い合わせ 健康対策係

島津・丸山 歴史自然公園の四季

四季

すっかり秋めいてきた「島津・丸山歴史自然公園」。公園内の草木もきれいに色づいています。公園でゆっくりとした時間を過ごしてみませんか？



ホトトギス（ユリ科）

花全体に紫色の斑点が散らばり、鳥のホトトギスの胸模様に見えるので、名づけられました。9月から10月に花が咲きます。



オミナエシ（オミナエシ科）

秋の七草の一つで、高さが1m程になります。枝先に直径3mmの黄色い花が多くつき、8月から10月に花が咲きます。



町長の

●第43話 地球を救う



世界各地で私たちの想像を越えるような災害が発生しています。特に、北極の氷が想像以上に溶け出したり、日本では40・9度の猛暑を観測するなど、地球温暖化は目に見えて進行しています。このような災害の原因は、もしかしたら私たちがもたせません。

私たちは、この地球を子どもや孫たちに、良い環境で渡す使命があります。一人ひとりの心がけて、地球環境が変わるとしたら素晴らしいことです。これ以上地球を壊さないように、私たちにできることから頑張りましょう。

まずはごみ問題。ごみを焼却すれば、その影響で環境を傷めてしまいます。そこで、「ごみを減量すること」「正しい分別をすること」「リサイクルすること」で、ごみの焼却を減らすだけでなく、資源として利用できます。家庭や事業所での取り組み、私たちの子どもや孫の時代には、必ず良い環境が取り戻せるはずですよ。

「混ぜればごみ、分ければ資源」次の時代の皆さんに喜ばれる贈り物をみんなで作るため、この遠賀町から始めてみませんか？

木村 隆治

役場と遠賀町の施設へのお問い合わせ電話番号は「くらしの情報」に掲載しています。

図書館 **だより**

☎(293)9090

●ホームページアドレス <http://www.library.onga.fukuoka.jp>

イベント情報 すべて無料です

おはなし会

とき 毎週土曜日 午後2時30分～

ところ おはなしの部屋

読書ボランティアの人や図書館員がお話をします。

本のカバーかけ講習会

あなたの大切な本に、ビニールカバーをかけてみませんか？

とき

10月26日(金) 午前10時30分～11時30分

ところ 遠賀町立図書館 多目的室

定員 10人(先着順・町内外どちらでも可)

費用 無料

持ってくるもの

はさみ、カバーをかけたい本(厚さ1～2cmのもの)を2冊まで

申し込み方法

カウンターで受け付けています

人気本ベスト5

- | | | | |
|----|----------------|--------|---|
| 1位 | おんぶにだっこ | さくらももこ | 著 |
| 2位 | 楽老抄2 | 田辺聖子 | 著 |
| 3位 | この世には二種類の人間がいる | 中野翠 | 著 |
| 4位 | 世なおしトークあれこれ | 美輪明宏 | 著 |
| 5位 | 人の痛みを感じる国家 | 柳田邦男 | 著 |

【利用カードの登録について】

●対象

遠賀町に在住・在学・在勤の人(年齢は問いません)
※広域エリアの人でも利用できますので、詳しくはお問い合わせください。

●費用 無料

●持ってくるもの

名前と現住所が確認できるもの(運転免許証、健康保険証など)



新 着 本 案 内

◆一般書

『果ての花火 銀座開化おもかげ草子』
松井 今朝子 著



銀座の煉瓦街で久保田宗八郎が出くわす、人の世の移り変わり。西南戦争前夜の転換期、江戸の俠気と残り香に酔うシリーズ第2弾。

『幻夢』

藤沢 周 著



作家である夫への手紙には、ただ「タケヤブヤケタ」と書かれていた。生の不可思議さを精妙な文章で浮かび上がらせた8つの短編。

◆一般書

『幸せな結婚はパンケーキの匂いがする』
モラグ・プランティ 著



完璧な結婚とは何か？トレッサはハンサムで優しい夫を愛せない。だが、理想の夫婦だった祖母が遺した回想録には意外な過去が...

『海に帰る日』

ジョン・バンヴィル 著



妻を亡くしたマックス・モーデンは海辺の町へと向かう。謎の死を遂げた少女、病に倒れた最愛の妻。記憶は、彼を翻弄していく。

◆児童書

『サクランボたちの幸せの丘』
アストリッド・リンドグレン 文



豊かな自然のなかで暮らす、サクランボと呼ばれる双子の女の子。農作業をしたり、遊んだりするなか、二人に好きな人ができて...

『だいすき、ママ！』

スティープン・マイケル・キング 絵
マーガレット・ワイルド 文



ある朝、農場でママとはぐれたこぶたはママを探しにでかけます。でも、なかなかみつかりません。

短歌 俳句

遠賀短歌会詠草

天野 玲子 選

幼稚園の孫が見せたる連絡帳
ひまわりの判一面に咲く
高崎 佳子

早苗田の間を進む子鴨らは
黒あり白あり列をなしつつ
上野 淑子

風ふきて五個になりたる柿の実の
かすかに揺るる穉やかな朝
寺本 雅光

遠賀俳句会抄

池田 幸利 選

落水みづは疲れてあたりけり
芦賀 恵子

竹春の吹かるままにしなやかに
渡辺 眞

遠賀青葉句会抄

岸原 清行 選

くろがねの街の煙突夕立晴
千々和 忠弘

ひとひらも夏雲置かず阿蘇五岳
入倉 眞里子

朝の庭こぼれたる彩日々草
室井 公子

「ニュースポーツ交流会」

はじめての人でも簡単にできる
ニュースポーツ大会を開催します。
とき

10月28日(日)

「受付」

午前9時～

ところ

遠賀体育センター

内容

ビーチボールバレー、ペタンク

対象

町内に住んでいるか、または働

いている人

チーム編成

ペタンク

選手3人

ビーチボールバレー

選手4人

表彰

各種目1位～3位

申し込み

遠賀コミュニティセンターに

申し込むか、または直接会場へ

来てください

問い合わせ

遠賀コミュニティセンター



ペタンク

「おもちゃ病院」 に来ませんか

大切なおもちゃの修理を行う「おもちゃ病院」を開催します。

元気になったおもちゃでまた遊ばしましょう。

とき

10月28日(日)

午前10時～午後4時

午後3時まで

ところ

遠賀町立図書館

費用 無料

修理内容によっては費用がかかる場合があります。

浮き輪など命にかかわるものや危険なもの、骨董価値のあるものなどは修理できません。

問い合わせ 民生児童係



「結ゆいの会」朗読会

晩秋のひとつきを朗読に耳を傾けてみませんか。

とき

11月7日(水)

午前11時～

開場は午前10時30分からです。

ところ

遠賀町立図書館

内容

「千の風になつて」

原作 新井 満

脚本 栗原 景子

費用 無料

主催

遠賀町朗読ボランティア

「結ゆいの会」

問い合わせ

遠賀町社会福祉協議会

(293)0430



文化ふれあい事業



ファミリー人形劇

「はこBOXES じいちゃんのオルゴール」

戦前から現代へ。三代にわたる家族の物語です。文明の発達、機械の氾濫によって次第に薄れていく家族の絆をじいちゃんくれた思い出のオルゴールで結びつけてくれます。子どもから大人まで目で見て心で楽しんでください。

とき 11月30日(金)午後6時30分～

開場は午後6時からです。

ところ 遠賀町中央公民館

費用 500円

小学生未満は無料です。

その他

入場整理券は、遠賀町教育委員会・遠賀中央公民館・

遠賀町立図書館窓口で販売しています

当日は託児(無料)があります

問い合わせ 社会教育係

Sportsの結果

みんな輝いていました

【募集】このコーナーでは、県大会以上の輝かしいスポーツの結果を募集しています。広報調整係に連絡してください。

地区公民館対抗ソフト ボール大会結果報告

9月2日に遠賀町総合グラウンドで、地区公民館対抗ソフトボール大会が行われました。

結果は次の通りです。

Aブロック

優勝 田園南

準優勝 尾崎

第29回少年空手道大会 結果報告

9月2日に遠賀体育センターで、261人が参加して遠賀町少年空手道大会が開催されました。結果は次のとおりです。

優勝

棕木 優太(今古賀)

準優勝

木村 愛菜(鬼津)

第3位

橋本 吏生(別府)

Bブロック
優勝 中央
準優勝 上別府

サケを育ててみませんか？

遠賀町青少年育成町民会議では、2月下旬に遠賀川へ放流するサケを、卵から3か月間育ててもらえるボランティアの人を募集します。



初めて飼育される人には、飼育勉強会もあります。
締め切り 11月23日（金）
申し込み・問い合わせ
遠賀町青少年育成町民会議（遠賀町教育委員会内）
（293）1234

今後の予定

サケの飼育勉強会

とき

11月25日（日）午前10時～正午

ところ 遠賀コミュニティーセンター

サケの放流会

とき

平成20年2月24日（日）午前10時～

ところ 西川河川敷（遠賀町役場裏）



遠賀町商工会からのお知らせ

芋掘りに参加しませんか！

商工会では、商工業の発展をめざし、いも焼酎の開発に取り組んでいます。遠賀町で作った芋とれんげ菜の花米で焼酎を造ります。原料になるサツマイモは順調に成育し、この秋に収穫の時期を迎えています。



8月始めの育成状況

町内の皆さんと一緒に芋掘りを行いますので、奮って参加ください。

収穫した芋は、鹿児島島の蔵元に送られ、来年夏にはおいしい焼酎になります。

とき 10月28日（日）午前9時～

集合場所などは、参加決定者に別途連絡します。

対象 20歳以上の男女

作業の関係上、家族での参加はできません。

定員 20人（先着順）

受付開始日

10月11日（木）

その他

参加者には芋ご飯と豚汁を用意しています

収穫した芋1kgを持ち帰りできます

芋焼酎完成時に焼酎を一本プレゼントします

申し込み・問い合わせ

遠賀町商工会 （293）0165

高齢者のインフルエンザ予防接種

インフルエンザは、普通のかぜに比べて全身症状が強いのが特徴です。予防接種はインフルエンザの発症や重症化予防に効果があると言われていています。また、卵アレルギーのある人は、接種できないこともありますので、必ず接種医に相談のうえ、体調のよい時に早めに接種しましょう。

●対象

①65歳以上の接種希望者

②60歳から64歳までの人で心臓や腎臓、呼吸器の機能およびヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害がある人（障害者手帳1級程度で医師の判断が必要です）

●接種期間

10月20日（土）～平成20年3月31日（月）

※できるだけ12月中旬までに接種しましょう。

●接種回数 1回

●接種料金 1,000円

◇次の人は無料になります

（役場福祉課の窓口で、無料接種用の予診票をもらってください）

○生活保護世帯の人

○町民税非課税世帯の人（1月2日以降に転入した人は、前住所地の非課税証明が必要です）

遠賀郡・中間市以外の医療機関で接種する人

①広域化に加入している医療機関で受ける場合

従来必要だった依頼書が不用になりましたので、予約の際には、必ず広域化加入の有無を確認してください。

②広域化に加入していない医療機関で受ける場合

従来どおり依頼書が必要ですので、接種される1週間前までに役場に申し込みください。

※60歳から64歳までの人で心臓や腎臓、呼吸器の機能およびヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害がある人（障害者手帳1級程度）は、調査票が必要ですので事前に役場に連絡してください。

町内実施医療機関

（事前に予約をしてください）

医療機関名	電話番号
青柳内科小児科医院	☎（293）0006
浅木病院	☎（293）7211
遠賀いそべ病院	☎（293）7200
えとう小児科医院	☎（293）7100
嘉村整形外科医院	☎（293）3221
川淵医院	☎（291）2011
健愛記念病院	☎（293）7090
せとぐち耳鼻咽喉科医院	☎（293）8711
たなか内科胃腸科医院	☎（293）8088
西尾脳神経外科	☎（293）1113
橋本内科胃腸科	☎（293）5050
花野外科医院	☎（293）5151
元木皮ふ科クリニック	☎（293）1211

●問い合わせ 各医療機関または健康対策係

役場と遠賀町の施設へのお問い合わせ電話番号は「くらしの情報」に掲載しています。

母子家庭のための パソコン講習会

各講習会の申込書は、遠賀町役場福祉課民生児童係でも配布しています。

Word・PowerPoint集中講座（初級）講習会

【久留米市会場】

と き

12月4日（火）～7日（金）

午前9時45分～午後4時45分

と ころ

えーるピア久留米（久留米市諏訪野町）

定 員 10人

締め切り

10月26日（金）（必着）

【春日市会場】

と き

12月11日（火）～14日（金）

午前9時30分～午後4時30分

と ころ

クローバープラザ（春日市原町）

定 員 20人

締め切り

11月2日（金）（必着）



パソコン基礎（Word・Excel・インターネット）講習会

と き

12月20日（木）～23日（日）

午前10時～午後4時45分

と ころ

宗像市コミュニティ・センター南郷会館（宗像市野坂）

定 員 9人

締め切り

10月26日（金）（必着）

共通項目

対 象

母子家庭の母または寡婦で母子家庭等就業自立支援センターに求職登録している人

費 用 無料

テキスト代として3,000円程度は自己負担です。

申し込み・問い合わせ

福岡県母子寡婦福祉連合会 母子家庭等就業自立支援センター

092(584)3931

母子自立支援プログラム

福岡県母子寡婦福祉連合会では、児童扶養手当を受給されている人を対象に、ハローワークと連携し就労を支援します。支援を希望する人については、母子自立支援プログラム策定員が、遠賀町役場で面談を行います。

第5回北九州学術研究都市ひびきの祭

北九州学術研究都市のPRと青少年へ科学に対する興味を持たせるために「ひびきの祭」を開催します。

また、北九州市立大学大学祭実行委員会主催イベントも同時に行います。

と き 11月10日（土）、11日（日）

と ころ 北九州学術研究都市内（若松区ひびきの）

対 象 どなたでも可

内 容

古賀稔彦さん講演会、科学マジックショー

「マイ下敷き」作成、映画「地球交響曲第一番」上映会、おたのしみ抽選会、献血、サイエンスカフェ、体験乗馬、脳年齢測定ゲーム

ロボット大集合、小学生手作りラジオ教室など

学研都市キャンパスツアー、学研オープンキャンパス

パンブーランタンフェスティバル、学研イルミネーション

北九州市立大学「ひびきの大学祭」（同時開催）

事前に申し込みが必要なイベントもありますので、詳しい内容はお問い合わせください。

問い合わせ

（財）北九州産業学術推進機構総務企画部

093(695)3111

<http://www.ksrp.or.jp/hibikinosai/>

日本消化器病学会九州支部市民公開講座 身体にやさしい消化器癌の治療

「いのちを救う治療だからガマンしなくちゃ!」「抗癌剤を使うと、命を縮めてしまう!」「癌なのだから痛いのは当たり前!」そう思っている人たちに是非伝えたい治療を集めました。適切な治療を選択するときにはきっと役に立ちます。

と き 11月17日（土）午後1時～4時

と ころ なかまハーモニーホール（中間市蓮花寺）

内 容

腹腔鏡下手術（胃・大腸癌）

能代 浩和さん（九州厚生年金病院外科部長）

ラジオ波焼灼療法（肝臓癌）

山下 信行さん（九州厚生年金病院内科医長）

抗癌剤療法の進歩

中野 修二さん（中村学園大学栄養科学部栄養科学科教授）

緩和医療（ホスピス）

是永 緑（九州厚生年金病院地域医療連携室看護師長）

対 象 どなたでも可

費 用 無料

問い合わせ

九州厚生年金病院地域医療連携室

093(641)5111

第19回小倉聾学校研修講座

- と き 11月10日(土)
午前9時30分～午後4時20分
- ところ 小倉聾学校(小倉北区三郎丸)
- 内容
▽公開授業、指定授業、協議会・分科会
▽講演 「聴覚障害児の理解と聴覚障害児の現在」
講師 立入 哉さん(愛媛大学准教授)
- 対象 どなたでも可
※指定授業、協議会・分科会は、教育関係者と施設関係者が対象になります。
- 費用 無料
- その他 上履きを持参してください
- 締め切り
10月24日(水)
- 申し込み・問い合わせ
小倉聾学校
☎093(921)3600
FAX093(931)9904

直方聾学校体験入学会

- 聞こえやことばに関する相談、各学部の転・入学についての相談は随時応じています。
- と き 11月21日(水)
午前9時30分～午後1時30分
 - ところ 直方聾学校(直方市感田)
 - 対象
聴覚に障害を有する平成17年4月1日までに生まれた幼児・小学生・中学生とその保護者、関係者
 - 申し込み・問い合わせ
直方聾学校
☎0949(26)5351
FAX0949(26)4601

10月は「労働保険適用促進月間」です 「社員の安心を守るのは、社長の責任であり社会の義務です」

- 従業員を一人でも雇っている事業主は、政府が取り扱う労働保険(労災保険・雇用保険)に加入することが法律で義務付けられています。
- まだ加入手続きをとっていない事業主は、所轄の労働基準監督署・公共職業安定所(ハローワーク)で、すぐに加入の手続きを行ってください。
- 問い合わせ
福岡労働局総務部労働保険適用室
☎092(434)9833
<http://www.fukuoka.plb.go.jp/>

無料調停相談会

- 相談の内容については、秘密が守られます。
- と き 10月19日(金)午前10時～午後3時
[受付]午前9時45分～午後2時30分
 - ところ
八幡西生涯学習センター折尾分館(八幡西区北鷹見町)
 - 内容
▽土地、建物に関する問題
▽金銭に関する問題(サラ金・借金整理問題含む)
▽交通事故に関する問題
▽その他民事一般
 - その他
当日の受付順に相談を行います
 - 問い合わせ
折尾簡易裁判所
☎093(691)0229



労働相談

- 労働福祉事務所の職員や民間相談員が、相談を受け付けます。
- と き 毎週月曜～金曜日
午前8時30分～午後5時15分
※土日、祝日を除きます。
 - ところ 北九州労働福祉事務所(小倉北区城内)
 - 相談方法
電話相談、面接相談
 - その他
▽事情によっては、時間外相談や出張相談も可能です
▽通訳も手配できます(事前予約必要)
 - 申し込み・問い合わせ
福岡県北九州労働福祉事務所
☎093(592)3516
FAX093(592)8505

知っていますか? 建退共制度

- 建設現場で働く皆さんのために、「中小企業退職金共済法」という法律によって国が作った退職金制度です。詳しい内容はお問合せください。
- 対象
▽契約できる人 建設業を営む事業主
▽加入できる人 建設業の現場で働く労働者
 - 掛け金 日額310円
 - 問い合わせ
建退共福岡支部
☎092(477)6734
<http://www.kentaikyo.taisyokukin.go.jp/>

くらしの Living Information 情報

● 問い合わせ ●

▽遠賀町役場

☎ (293) 1234

FAX (293) 0806

▽遠賀町中央公民館

☎ (293) 1355

FAX (293) 5533

▽遠賀コミュニティセンター

☎ (293) 6525

FAX (293) 7057

▽遠賀体育センター

☎ (293) 5434

▽遠賀町立図書館

☎ (293) 9090

FAX (293) 9091

▽ふれあいの里センター

☎ (293) 2030

FAX (293) 8506

まちのホットライン

遠賀町公式ホームページ

<http://www.town.onga.lg.jp/>



すくすく(乳児)ひろば

とき

10月16日(火)

「受付」

午前9時30分～10時30分

ところ

ふれあいの里

2歳児歯科相談 (フッ素塗布)

対象 生後2か月～1歳未満児
内容 ベビーマッサージ、身体計測、栄養士、保健師による育児相談、持ってくるもの
母子健康手帳、バスタオル
費用 無料
問い合わせ 健康対策係

弱った乳歯を早めに見つけて、歯みがきやおやつ工夫などで、元気な乳歯をとりにしましょう。

とき

10月23日(火)

「受付」

前半 午後1時～1時10分

後半 午後1時30分～1時40分

ところ



対象 遠賀コミュニティセンター
初回の人
平成17年7月から9月までに生まれた幼児
前回欠席者と2回目、3回目の人
内容 歯科集団指導、歯科健診、フッ素塗布

プレママ(妊婦)教室

素塗布(希望者)、育児相談(希望者)
持ってくるもの
母子健康手帳、タオル、(フッ素塗布が2回目以降の人は歯ブラシ)
費用 無料
問い合わせ 健康対策係

ママ同士お友達になりましょう

とき

10月26日(金)

午後1時30分～3時30分

「受付」

午後1時20分～1時30分

ところ

ふれあいの里 研修棟

内容

母子健康手帳の交付、楽しく出

集 募 告 告

「広報おんが」に、事業所や会社、お店などの広告を掲載しませんか。

- 1区画 半一段(たて50mm×よこ90mm)
- 費用 5,000円×掲載回数(連続2回以上)
※掲載回数によって割引もあります。
- 締め切り 掲載希望号の発行日から40日前
- 問い合わせ 広報調整係

10月25日号からこのスペースに
有料広告を掲載します。



有料広告欄

産を迎えるための生活 ストレス
チ、お産のイメージリー、アロ
マテラピーでリラククス、助産
師・保健師による相談
持ってくるもの

印鑑(当日母子健康手帳を受
け取る人)

母子保健テキスト(母子健康
手帳交付時に配布しています)

母子健康手帳は随時、窓口で交
付しています。

費用 無料
問い合わせ

健康対策係

平成20年度新入園児募集

学校法人 遠賀学園
遠賀中央幼稚園

遠賀中央幼稚園では、平成20年
度の新入園児募集を次のとおり行
います。

詳しい内容は、直接お問い合わせ
してください。

とき・内容

入園案内、願書配付

10月15日(月)～

入園願書受付

11月1日(木)～

締め切り

12月20日(木)

問い合わせ

遠賀中央幼稚園

(293)0097

年に一度の無料開放日 もじ少年自然の家 オーブンデー

カヌーや自然体験活動、クラフ
トなどで楽しみましょう。

とき

10月21日(日)

「受付」

午前9時30分～午後3時30分

受付は、随時行っています。

ところ

もじ少年自然の家

(門司区大字喜多久)

内容

環境教育、海力ヌー、アーチェ
リー、ネーチャーゲーム、各種
クラフト、ウォークラリー、野
外調理体験、緑日コーナー、軽
食など

費用 無料

内容の一部に料金が必要なもの
もあります。

問い合わせ

北九州市立もじ少年自然の家

093(341)1128

FAX 093(341)1118



環境衛生だより

遠賀町では現在、ごみの減量化
とリサイクルの推進を呼びかけて
います。

可燃ごみとプラスチック製容器
包装の収集量の推移は下のグラフ
のとおりです。

目標達成のために協力を お願いします

・生ゴミはしっかりと水切りをしま
しょう。

・プラスチック製容器包装とビン・
カンは専用袋に入れて、しっかりと
り分別しましょう。

・新聞・雑誌・段ボール・紙製容
器包装などは地域の集団回収で
出しましょう。

・ペットボトル・トレイ・紙パツ
クは拠点回収ボックスを利用し
ましょう。

・レジ袋や包装紙などの過剰包装
をできるだけ断り、買い物を
持参しましょう。

3Rを生活の中で意識しま しょう

ごみを減らすためには、一人ひとりの
心掛けが大切です。

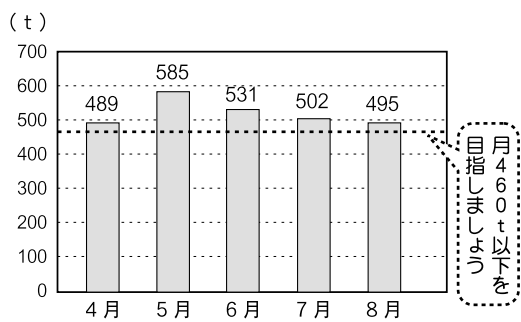
▽Reduce(リデュース)
減らす

▽Reuse(リユース)
再使用する

▽Recycle(リサイクル)
再生利用する

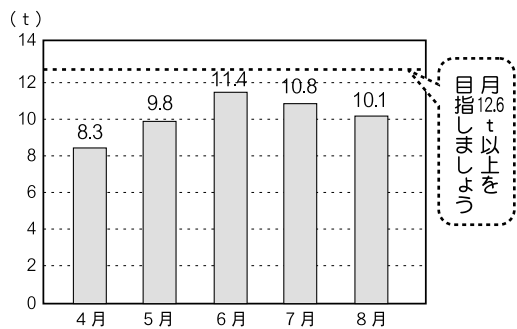
○可燃ごみ
5月をピークに減少しています
が、まだ目標値には届いていま
せん。

H19 可燃ごみの収集量



○プラスチック製容器包装
6月をピークに減少しています。
分別を徹底して目標値を目指しま
しょう。

H19 プラスチック製容器包装の収集量



ふれあい農園利用者募集

あなたも収穫の喜びを味わってみませんか。

- 費用 一般圃場 800円/月
棚式圃場 400円/月

- ところ 遠賀町ふれあいの里敷地内

- 問い合わせ
ふれあいの里
☎(293)2030



サンプル

遠賀町コミュニティバス運行中

遠賀町の便利な乗り物「遠賀町コミュニティバス」。通勤・
通学やお買い物、遠賀町散策に是非利用してください!

- 運賃(1人)
中学生以上 200円
小学生・高齢者・障害者 100円
乳幼児(0歳～6歳) 無料
- 回数券
200円券10枚つづり 1,600円
- 問い合わせ 都市計画係



サンプル

有料広告欄

平成17年9月21日生



香月 悠李ちゃん
(鬼津)

優しく理解力のある子。素直に自然体で写真に写ってくれました。


平成18年9月19日生



井上 拓郎ちゃん
(今古賀)

井上家の三人目の天使。たつくん。体は小さめでも運動神経抜群で力持ち。将来はスポーツ選手だ！

平成18年10月4日生



木下 勝史ちゃん
(別府)

1さいのお誕生日おめでとう！優しく元気な子に育ってね♥

平成17年9月27日生



水摩 百香ちゃん
(鬼津)

2歳のお誕生日おめでとう。これからもお友達と仲良く元気に遊んでください。

平成16年10月15日生



浦野 博貴ちゃん
(別府)

3才のお誕生日おめでとう！おしゃべりいっぱい楽しいね。大ちゃんと仲良くしてね。

平成18年10月14日生



武田 彩良ちゃん
(別府)

初めてのお誕生日おめでとう♥明るく元気に育ってね。

平成18年10月31日生



浦野 大介ちゃん
(別府)

1才の誕生日おめでとう！やんちゃなのはほどほどにお兄ちゃんと仲良くしてね。

平成18年10月20日生




赤時 光奏ちゃん
(遠賀川)

初めてのお誕生日おめでとう。光を奏できるように、人に希望を与えるような人になってね。

戦没者追悼式

過去の大戦では多くの尊い命が失われました。遠賀町では戦没者を追悼し、世界の恒久平和を祈念するため、平成19年度遠賀町戦没者追悼式を行います。多数の皆さんの参列をお願いします。

と き 10月26日(金) 午前10時～
 ところ 慰霊塔前(遠賀町中学校横)
 雨天の場合は遠賀中学校講堂で行います。
 会場に駐車場はありません。
 式典 無宗教による献花方式
 問い合わせ 民生児童係




遠賀町 地域安全活動研修会

地域の安全・安心は、警察のパトロールや犯罪の取り締まりだけで保たれるものではありません。遠賀町に住んでいる皆さん一人ひとりが防犯意識を高め、地域で行う自主パトロール活動に積極的に取り組むことで、「安心・安全な住みよい町づくり」が行えます。

今回は、遠賀町の犯罪状況やパトロールでの注意点などを学び、より効果的な地域安全活動を行えるように、研修会を開催します。

と き 10月26日(金)
 午後7時30分～(1時間程度)
 ところ 遠賀コミュニティーセンター
 対象 どなたでも可
 講師 折尾警察署生活安全課職員
 内容 遠賀町の犯罪状況
 パトロール時の注意点
 その他
 問い合わせ 社会教育係



火災、救急件数		
遠賀郡消防本部		
平成19年8月分		
火災	遠賀町 郡内	1件 6件
救急出動	遠賀町 郡内	62件 382件
火災案内 0180(999)998		

展示ロビーだより

◇遠賀町中央公民館
陶芸、和紙絵
[10月26日まで]

◇遠賀町ふれあいの里
和紙絵
[10月31日まで]

編集後記

表紙にも書きましたが、「広報おんが」は皆さんに支えられて、今回で900号目を迎えることができました。900号を記念して、中身も少しだけリニューアル。一部の記事を配置換えしてみました。

そして、4年後の平成23年12月10日号は、いよいよ1000号。そのときの担当者は、どんな企画をしてくれるのでしょうか？今から楽しみです(まだ私かもしれません)。 (もり)